

可能性が広がる 奥高のオンライン授業

会いたくても会えない人に会える。
日常の授業からキャリア教育まで、
ひとつのテクノロジーを駆使することで、
それが可能になります。



コロナ禍で実施したオンライン授業の感想を教えてください。

今までオンライン授業をする機会はなく、初めて受けるのは不安もありました。しかし、この授業は普段の授業とは違い、皆の反応をみることができるため、先生と生徒とのコミュニケーションがとりやすいというメリットがあり、いつもとは違う学びを得ることができました。

3年 石塚 善大郎 くん

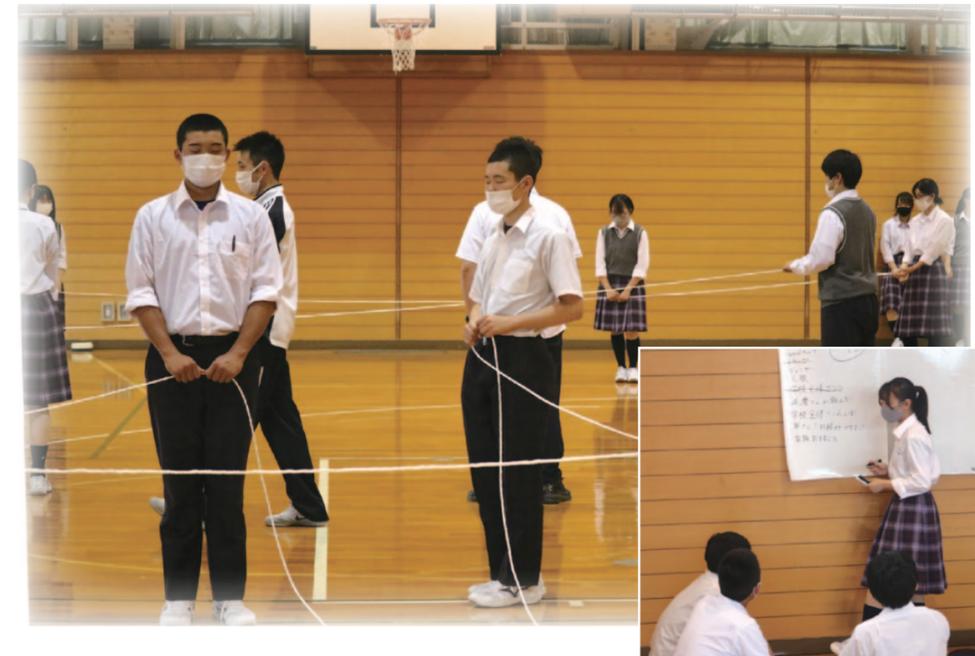


メンタリングシステム

平成29年度より始まった連携型中高一貫教育の軸として、メンタリングシステムを設けています。このシステムは、上級生が下級生の、高校生が中学生のメンターとなり、様々な面での支援活動を行っています。ピア・サポートプログラムとともに教え合う環境を整備することで、内容の定着度が大幅に向上することが期待されます。

ピア・サポートプログラム

本校ではピア(仲間)によるサポート(支援)のトレーニングに本気で取り組んでいます。



ピア・サポートプログラムによって、学校生活に変化はありましたか？



先輩と後輩が関わる場が、新入生が入学してからすぐにあり、後輩と接しやすくなりました。その他にも、定期的にピア・サポートプログラムがあることで、普段は関わる機会が少ない他学年と交流することができて良かったです。

2年 田中 聡くん

ピア・サポートプログラムを通して身についたことは何ですか？



1年生との交流を通して、先輩であるという自覚を改めて認識することができました。また、部活動以外で交流する機会が少なかった1年生と交流するきっかけとなり、良かったです。1年生を思いやる気持ちが身につきました。

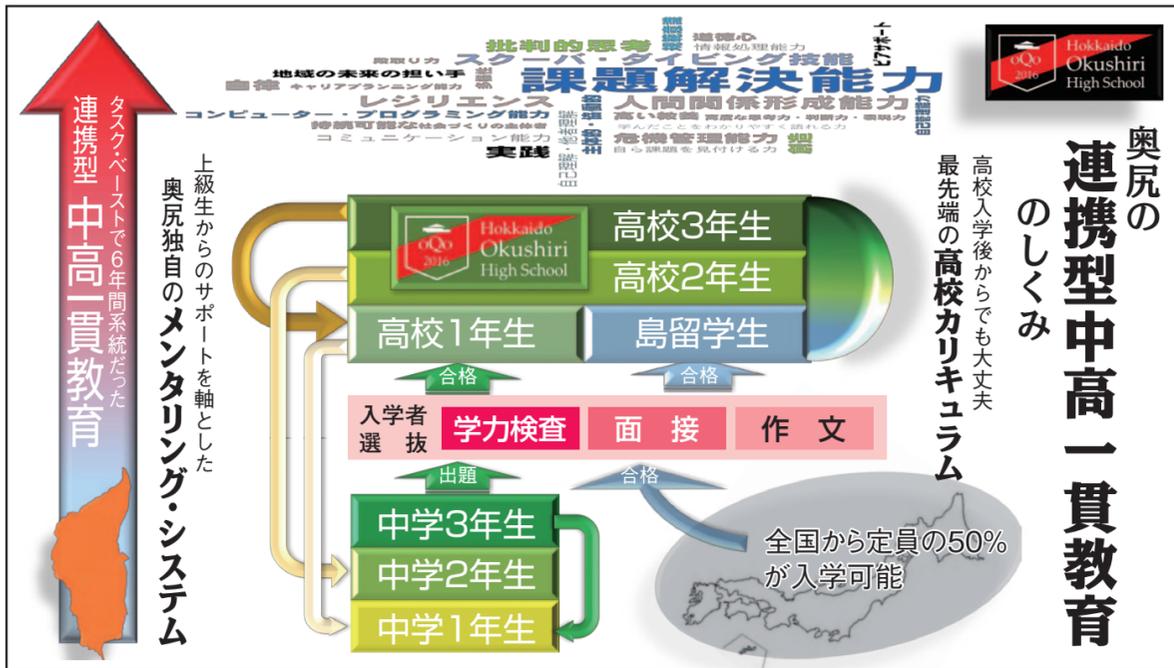
2年 坂本 紳くん

ピア・サポートプログラムの感想を教えてください。



ピア・サポートプログラムの前は、初めて関わる先輩たちが多く、「大丈夫かな……？」と不安でしたが、ピア・サポートプログラムが始まると不安がたちまち楽しさになり、先輩たちと楽しく関わることができました。ピア・サポートプログラムは先輩たちのことを知り、自分のことを知ってもらえる機会でもあることが良いところだと思います。

2年 長澤 陽登くん



令和5年度 2023年度 学年別教育課程

平成30年度から、奥尻高校は45分7時間授業となりました。さらに、チャイムもなくなりました。これにより、社会人として必要となる時間管理能力が磨かれるきっかけを作ります。

※単位数あみかけについては、必修科目を表す。

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1学年	現代の国語	言語文化	公共		数学I(+1)	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I	英語コミュニケーションI	歴史総合	情報I	総合的な探究の時間	LHR															
2学年	論理国語	地理総合	政治・経済		選択科目 数学II	物理基礎	化学(-1)	体育	保健	英語コミュニケーションII	家庭基礎	選択科目 数学B	論理・表現I	総合的な探究の時間	LHR																
3学年	論理国語	世界史探究(+1)			体育	英語コミュニケーションII	数学研究	古典講読	数学II	数学C(+1)	物理	論理・表現II	総合的な探究の時間	LHR																	

(2学年) ※1 数学II(4単位)、基礎数学+英語研究(2単位+2単位)から選択。 ※2 数学B、音楽IIから選択。
 ※3 論理・表現I、奥尻創生アプリ学Aから選択。 ※4 古典講読、理科研究、数学探究から選択。
 (3学年) ※4 古典講読、理科研究、数学探究から選択。 ※5 数学II、地理探究、価値創造DTMから選択。 ※6 数学C、危機管理スポーツ、奥尻英語から選択。
 ※7 物理、演奏研究、古典探究から選択。 ※8 論理・表現II、奥尻創生アプリ学Bから選択。